

漁場が30% (3.2トン)、古網漁場が17% (1.8トン)、イサキでは古網漁場が24%(1.2トン)、北川漁場が19% (1.0トン)、伊豆山漁場が17% (0.9トン)であった。

* 平年：昭和57年～令和5年の平均値

多獲された魚種の水揚量と主な漁場

魚種	水揚量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
マルソウダ	315.1	352.69	7.85	川奈、古網、北川
マアジ	83.3	1.73	1.52	伊豆山、北川、古網、川奈
さば類	36.0	0.56	0.32	北川、谷津、古網、富戸
シイラ	10.5	1.20	0.54	伊豆山、北川、古網
イサキ	5.2	1.28	0.87	古網、北川、伊豆山

[サバたもすくい・棒受網]

小川港所属の棒受網漁船は月を通じてたもすくい漁業主体で操業した。漁場は上旬は大島千波、三宅、利島、ひょうたん瀬に、中旬は利島、ひょうたん瀬に、下旬は利島に形成された。水揚量はゴマサバ83トン(前年同月比40%)であり、1隻当たり水揚量はゴマサバ4.0トン(前年同月比62%)であった。マサバはゴマサバに混獲される程度であった。

1kg当たり平均単価は、マサバ216円/kgで前月(130円/kg)、前年同月(171円/kg)を大きく上回った。ゴマサバは201円/kgで前月(165円/kg)、前年同月(180円/kg)を大きく上回った。

ゴマサバの体長組成は33～34cmにモードを持つ単峰型を示した。

小川港 さば類(たもすくい・棒受網漁業)水揚量

期間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		平均単価(円/kg)		漁場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
R6年6月上旬	-	8	4	7	-	1.1	-	231	大島千波、三宅、利島、ひょうたん瀬
中旬	0	31	4	7	0.0	4.4	216	202	利島、ひょうたん瀬
下旬	-	45	4	7	-	6.4	-	195	利島
R6年6月計	0	83	12	21	0.0	4.0	216	201	大島千波、三宅、利島、ひょうたん瀬
R5年6月計	1	206	14	27	0.0	7.6	171	180	利島
R4年6月計	9	247	11	20	0.5	12.3	191	117	利島、大島千波

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため、月計と一致しないことがある。

*表中の「-」は水揚げがなかったことを示す。

[サクラエビ船曳網]

6月の出漁日数は1日、水揚量は2.9トンであった(前年同月の出漁日数は3日、水揚量は24.8トン)。主漁場は戸田沖であった。水揚げされたサクラエビは体長40mm付近にモードがあった。

なお、今春漁は6月3日夜の操業で終漁し、総水揚量は340.3トン、出漁日数は19日であった。

サクラエビ水揚量

期間	水揚量(トン)	日数	漁場
R6年6月計	2.9	1	戸田沖
R5年6月計	24.6	3	田子の浦沖～蒲原沖
R4年6月計	24.8	3	富士川沖～興津川沖
R3年6月計	10.2	1	由比沖

[シラス船曳網]

県内7港における1日1か統当たりの水揚量は、遠州灘(新居、舞阪、福田、御前崎)が206kg、駿河湾(吉田、用宗、由比)が151kgであった。平均水揚量は179kgで前年同月(255kg)の70%、前年同月(過去5か年平均:309kg)の58%であった。また、総水揚量は327トンで前年同月(564トン)の58%、前年同月(667トン)の49%で前年、前年同月を大きく下回った。平均単価は1,282円/kgで前年同月(1,592円/kg)の81%、前年同月(895円/kg)の1.4倍で、前年同月を下回ったが、前年同月を大きく上回った。

7港のシラス水揚量

漁港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均水揚量(kg/統)	平均単価(円/kg)	
遠州灘	新居	27.5	12	131	210	1,043
	舞阪	92.0	12	455	202	1,362
	福田	46.8	12	247	189	1,073
	御前崎	26.5	11	104	255	1,156
駿河湾	吉田	86.9	15	388	224	1,267
	用宗	33.3	16	276	121	1,620
	由比	13.7	13	225	61	1,464
R6年6月計	326.7	91	1,826	179	1,282	
R5年6月計	563.7	103	2,213	255	1,592	
R4年6月計	572.3	85	1,757	326	643	

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

*平年：過去5か年(令和元年～令和5年)の平均値

[まき網(いわし類)]

マイワシの水揚量は、沼津港では0.05トン(前年同月0.06%、前年同月比0.03%)、小川港では3トン(前年同月比1.7倍、前年同月比8.3%)、伊東港では0.8トン(前年同月水揚げなし、前年同月比6.6%)、静浦港では水揚げがなかった。カタクチイワシは小川港で2.3トン(前年同月水揚げなし、前年同月比90.5%)、伊東港、静浦港、沼津港では水揚げがなかった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網7か統の水揚量は、マイワシは1.5トン、カタクチイワシは0.3トンであった。

*平年：過去5か年(令和元年～令和5年)の平均値

[調査船駿河丸の動向]

6月 3日	～	6月 5日	地先定線観測調査	(3日間)
6月 10日	～	6月 13日	カツオ魚群分布調査	(4日間)
6月 17日	～	6月 18日	キンメダイ漁場調査	(2日間)
6月 19日	～	6月 21日	キンメダイ漁場調査	(3日間)
6月 25日	～	6月 26日	サクラエビ卵幼生調査	(2日間)
6月 27日	～	6月 28日	さば類撒餌調査	(2日間)

静岡県水産・海洋技術研究所のホームページ

トップページ…………… <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

海洋情報のページ…………… <https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/O1ocean/>

右のQRコードから、人工衛星による観測情報、県内沿岸水温情報、関東・東海海況速報等を見ることができます。

